

治癒証明書

学校名 真地小学校

年 組

氏名

疾病名

上記の児童は病気が治癒しており
他への感染もなく登校してもよいことを
証明します。

平成 年 月 日

病院名

医師名 印

学校において予防すべき感染症の種類及び出席停止期間

種	疾 病 名	出席停止期間	
第1種	<ul style="list-style-type: none"> ・エボラ出血熱 ・クリミアコンゴ出血熱 ・痘そう・南米出血熱・ペスト ・マールブルグ病・ラッサ熱 ・急性灰白髄炎・ジフテリア・S A R S ・鳥インフルエンザ (H5N1) 	治癒するまで	
第2種	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く) 	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りではない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・百日咳 	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・麻疹(はしか) 	解熱した後3日を経過するまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) 	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・風疹(三日はしか) 	発疹が消失するまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水痘(みずぼうそう) 	すべての発疹がかさぶたになるまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・咽頭結膜熱(プール熱) 	主要症状が消失した後2日を経過するまで	
第3種	<ul style="list-style-type: none"> ・結核 ・髄膜炎菌性髄膜炎 	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで	
	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎 ・腸管出血性大腸菌感染症・コレラ ・細菌性赤痢・腸チフス・パラチフス ・その他の感染症 	＊第2種と第3種の感染症は、学校において流行を広げる可能性が高い感染症です。	

